





新任教官紹介

醸造微生物の育種の研究を生かして

木村哲哉

昨年十月より応用微生物学研究室にお世話になっている木村哲哉と申します。早いものでこちらに来てから半年が過ぎようとしています。私の以前の職場は愛知県食品工業技術センター(愛知県立)といたしまして、県下の食品産業と連携して食品に関する研究開発の推進をしてゆく機関でしたので、学生さんと研究をしてゆく経験はともな新鮮さを感じる反面戸惑いも多々感じております。特に先生と呼ばれるのにはまだに抵抗を感じております。今までの仕事は醸造関係の部門を担当しておりました。そこで醸造微生物のバイオテクノロジーを用いた育種の仕事をしていた関係でこちらへお世話になることになりました。今は遺伝子工学を始め最新の技術が花盛りでして、次第



誰がつけたか「仙人会」(専一サイドホテル迎帆楼で95年11月12日クラス会が開かれた。「歓迎 仙人会御行様」と)

仙人会・犬山城下で集う!!

専2 クラス会

近藤君の司会で、竹内会長挨拶のあと阪神大震災で被災した吉田誠之君から、震災直後の同級生の暖かいお見舞への感謝と、その後の復興について述べられ、一同しゅんとなつて聞かれた。また、今回珍らしく参加してくれた前田君から、近く近くに住んでいること、近くにある江南女子短大に勤めていること等の話があり、参加者それぞれからも近況報告があった。

卒業後8年たって  
みんなは……  
大36 クラス会

今回この原稿を書くことになったのは、私がクラス会幹事だったということ、懐かしさのあまりかつてお世話になった研究室に足を踏み入れたのがその始まりだった。場所は生化学研究部(旧農薬化学研究室)で、忘れもしない平成七年十一月二十五日のことである。その日が私たちの同窓会と聞いた西川先生はしっかり私に原稿を依頼され、そして今、同窓会が何があったか思い出しながら筆を走らせている。

来秋は、大阪・関西グループにお願いしたいと話合った。それについても、仙人会は東京・愛知・三重・関西・中国・北陸の6グループが交替でお世話しており、「毎年開催」も軌道に乗ってきた。卒業生42名のうち、現存者37名、このうち約半数が毎年参加して下さる。今を生き延びるあかしに、毎年顔をだして行きますよ。

初めての同窓会

生資第3回 同窓会

私達生物資源学部第三期生は、平成七年十一月三日・四日に湯の山温泉にて、卒業後初めての同窓会を開催しました。三翠のおおらかな空気を離れ、日々荒波にもまれていた社会人二年生と大学院に進学したの顔つきの違いに最初は少し戸惑いを感じましたが、そこは旧知の仲、すぐに打ち解け新校舎や近況報告で楽しい時間を過ごしました。

「頑張ってきたと良くなるから、酒の席を用意しておいてくれ、これが、彼らへの最後の言葉であった。意識が混濁し出したのは、昨年の十月二十六日であった。そして、十一月四日帰国した。享年五十才、志半ばにして人生を駆け足で過ぎて行かぬばならなかった彼の無念さを思うと胸が痛む。

山城秀生君を偲んで

半生を聴力障害者に捧げる

平成六年三月、以後約十九カ月の闘病生活の間、社会復帰への意志も強く、懸命に頑張っていたのだが……。三十年昔、彼を農学部のカンパスで探す事は難しかった。久しぶりに農学部で会うと、「ええ、レポート出さなきゃならなかったの? まずいなあ」とニコニコ笑いながらの会話。彼の挨拶でもあった。酒とラッパに明け暮れて、スナックのツケを卒業祝いに、とある製薬会社へ就職し、一年で退職。我々の前から、忽然と姿を消してしまつた。そして、数年後再び姿を現したのは、何とテレビの画面の中であつた。NHK教育テレビの生話のニュースキャスターとしての颯爽とした登場である。



姿を消している間が彼の人生における転機でもあった。感ずるところがあり、耳の不自由な人々へのボランティア活動への道を選び、たまたま足を運んだクリスマスパーティーで、聴力障害者の奥さんに出会い、自分の想いを伝えようと猛特訓。気が付くと手話通訳の第一人者となつていた。国際障害者年の昭和五十六年に始まったNHK番組「聴力障害者の時間」のニュースで初代キャスターに就任、手話でのニュースを日本で始めて電波に乗せたのは、山城であった。三笠宮寛仁殿下がつくられている福祉団体「柏朋会」の手話通訳としても活躍した。又、手話を取り巻く環境作りにも精力を注いだ。五十八年に設立された聴力障害者情報文化センターに勤務し、字幕ビデオの制作等にも尽力。更に、厚生省を動かし「手話通訳士」制度を誕生させ、その試験方法を考案したのも山城の大きな功績と言われている。山城の手話は、「非常



上から伊勢湾を眺望し三重大の良さを実感し、それぞれ帰途に過ぎました。楽しい時間はすぐ過ぎ、次回同窓会を次回幹事である野村君と杉井さんに任せ大役を終えることができ、心地よい疲労感と共に次の仕事に向かいました。最後になりました

雪の新校舎

キャンパス寸描



昨年冬から今年始めにかけて大雪が降った。新校舎も雪化粧、北勢地方を中心に例年にな